

令和元(2019)年度医療データ活用セミナーの開催について

R1. 12. 23

1 概要

- 地域医療構想の実現のためには、医療機関が地域医療構想、病床機能報告等のデータから現状分析、将来予測等を行い、自ら経営戦略の見直し(機能分化・連携)につなげていくことが大切。
- そのため、医療機関がノウハウやスキルを得て、現状分析等を行っていくことができるよう、昨年度に続き、医療機関向け医療データ活用セミナーを開催することとしたい。

2 実施体制等

区分	内容
①主催	県西地域医療構想調整会議（基金活用要件）
②実施時期	12～3月
③実施内容	○平成30年度病床機能報告について（全国における本県の相対的な状況） ○病床機能報告の見方、活用方法等について
④契約単位	各健康福祉センターで実施
⑤契約相手	コンサル会社を想定

3 その他（業者への依頼事項）

- ①平成30年度病床機能報告の全国における本県の相対的な状況について、専門的見地から見解をもらう。
- ②データ活用セミナーであるので、各医療機関が病床機能報告の見方や活用の仕方について、学ぶことができる内容とする。
- ③セミナー後の各医療機関からの相談窓口を設置する。